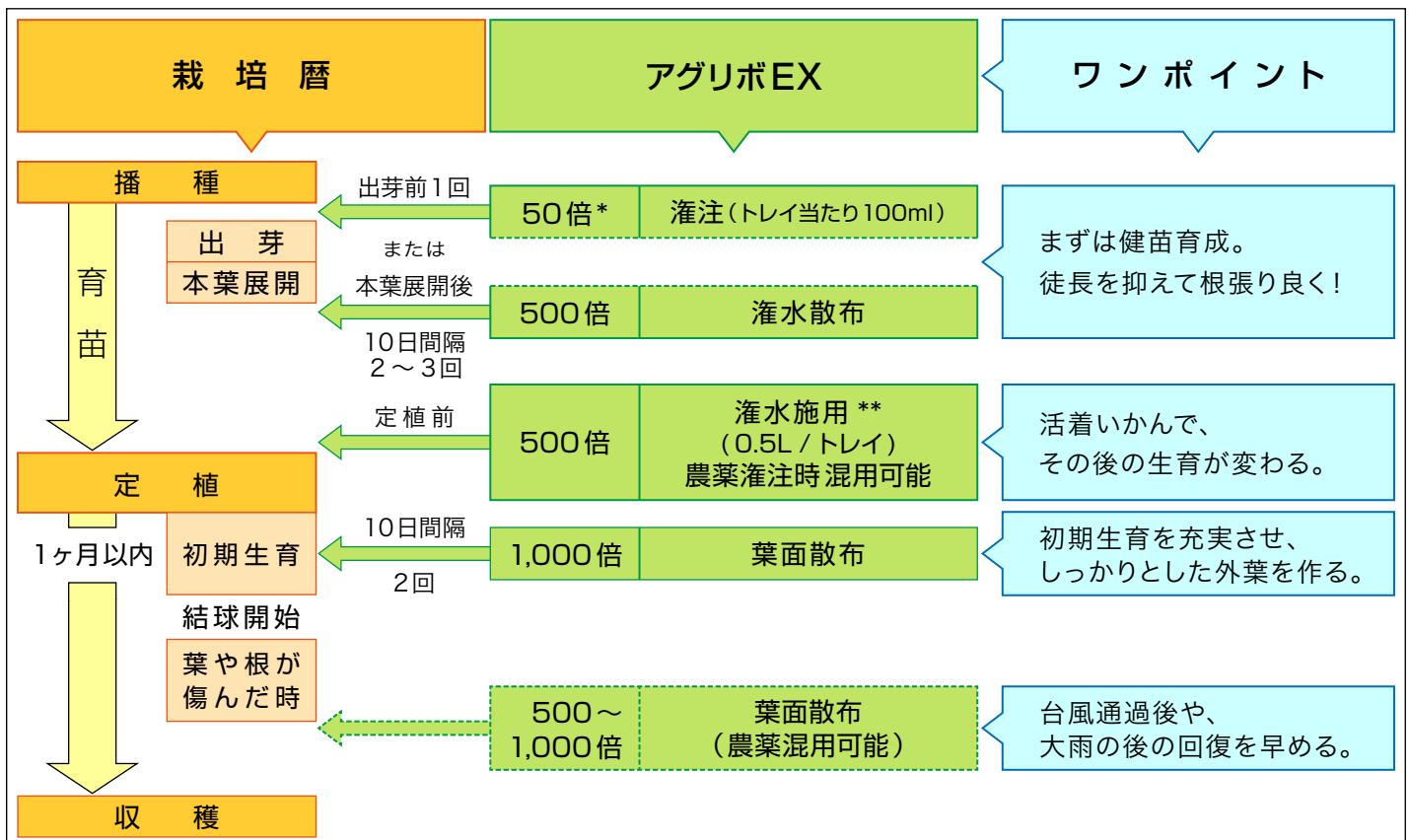


定植時の活着促進と、初期生育の充実

キャベツは初期生育が重要。活着をスムーズにし、初期の根張りを良くしましょう。「アグリボ EX」が、台風通過後などで葉や根が傷んだ時の早期回復に役立ちます。



* 社内試験で確認された使用方法です。徒長抑制をより重視する場合にお試し下さい。

** 地床育苗の場合は、1平方メートル(m²)当たり2リットル施用。

定植～1ヶ月以内の根張りが重要

近年、異常気象により定植後の生育不良が多発しています。このような条件下では、初期生育を軽視せずしっかりと管理した場合と、そうでない場合のものとの差は歴然です。「アグリボ EX」が役立ちます。

芯腐れ症対策に、ヤワラ!

乾燥や高温などにより、根からのカルシウム吸収が困難になり発生します。それからでは手遅れなので、小さい時期から「ヤワラ」を使って予防しましょう。(1,000倍に希釈して、7~10日おきの定期散布)

天候不順が予想される場合、「アグリボ EX」の代わりに「光触媒」入り「アグリボ3」の3,000倍希釈液の散布が有効です。

「アグリボ EX」や「アグリボ3」を葉面散布する際、「展着促進材」(界面活性剤・トレハロース)入り「ヤワラ」を1,000倍希釈相当で加用すると、散布液の展着性向上に効果的です。

ご質問 フリーダイヤル イーハナ イーヤサイ アグリボ
ご相談 **0120-187-183** 相談室

AGREVO

<http://www.agrevo.co.jp/>

株式会社アグリボ 〒240-0035 神奈川県横浜市保土ヶ谷区今井町528
TEL:045-352-5327 FAX:045-352-5328